

# 令和2年度継続課題に係る継続評価書

- 研究機関 : (学)慶応義塾、沖電気工業(株)、(国)東北大学、  
日本電気(株)、(株)KDDI 総合研究所、エピフotonクス(株)
- 研究開発課題 : 新たな社会インフラを担う革新的光ネットワーク技術の研究開発  
課題Ⅲ 高効率光アクセスメトロ技術の研究開発
- 研究開発期間 : 平成 30 年度 ～ 令和 3 年度
- 代表研究責任者 : 山中 直明

■ 総合評価 : 適

(評価点 20 点 / 25 点中)

## (総論)

ビジネスプロデューサの意見を踏まえた目標、実施計画、予算計画の見直しを適切に行うことで、研究開発は順調に進捗している。次年度以降の目標や実施計画も適切であり、我が国の光アクセスメトロ技術の国際競争力の向上に資する成果が期待できることから、継続して研究開発することが適当である。

知的財産権の確保や成果の情報発信については、目標未達のものが見受けられるため、一層の努力を期待したい。

## (コメント)

- ビジネスプロデューサの意見を踏まえた目標見直しなどが適切に行われている。
- 実施計画、予算計画を適宜見直すことによって、研究開発は順調に進展している。
- 次年度以降の研究開発目標やアウトカム目標の達成に向けた実施計画も適切で、光アクセスメトロ技術の国際競争力の向上に資する成果が期待できる。

- 知的財産権の確保や成果の情報発信については、目標未達のものが見受けられるため、一層の努力を期待したい。
- 当該年度にシステム検討の先行成果が得られており、全体としても順調に進んでいる。
- 努力されており、引き続きの継続を期待する。

(1) 当該年度における研究開発の目標達成(見込み)状況及びアウトカム  
目標の達成に向けた取組みの実施状況

(5～1の5段階評価) : 評価4(評価点)

(総論)

項目によって当初目標をやや上回るもの、進捗が2ヶ月程度下回るものがあるが、その相違の理由と今後の対処方法は妥当であり、全体的には目標通り順調に進捗していると評価できる。

加えて、コンソーシアム活動を継続し、オープンな連携促進、技術展開を図るなど、アウトカム目標の達成に向けた取組みを積極的に行っている点も評価できる。

(コメント)

- 項目によって当初目標をやや上回るもの、2ヶ月程度下回るものがあるが、全般的には、目標通り進んでおり順調である。
- 目標と達成状況が一部異なっているが、その相違の理由と今後の対処方法は妥当であり、当初目標を達成できる見込みである。
- コンソーシアム活動を継続し、オープンな連携促進、技術展開を図るなど、アウトカム目標の達成に向けて積極的に取り組んでいる。
- 当初達成目標を年度内に実現する目途がたっているが、システムにおいては、一部先行できている。

(2) 当該年度における研究資金使用状況

(5～1の5段階評価) : 評価4(評価点)

(総論)

目標見直しや進捗状況を踏まえた見直しが適切に行われており、有効かつ効果的に執行されていることから、研究資金使用状況として妥当と評価できる。

(コメント)

- 目標見直しや進捗状況を踏まえた見直しが適切に行われている。

- 支出変更理由は妥当なものであり、研究資金は有効かつ効果的に執行されている。
- 予定通り執行されており、特に問題はない。

### (3) 研究開発実施計画及びアウトカム目標の達成に向けた取組み

(5～1の5段階評価) : 評価4(評価点)

#### (総論)

運営委員会との意見交換が十分行われており、実用ニーズを踏まえた目標の新規追加や上方修正、バイプロダクトの早期製品化の検討など、アウトカム目標の達成に向けた取組みは評価できる。加えて、展示等を通じて本プロジェクトの意義を訴求していることも評価できる。

#### (コメント)

- WSSポート数の目標値を4×4から5×5へ見直すなど、実用ニーズを踏まえた取組みがなされている。
- バイプロダクトの早期製品化などの検討がなされている。
- 今年度の取組み状況を踏まえ、実施計画が適切に修正され、実施期間を通して実行可能な計画が組まれている。
- 目標の新規追加、上方修正など、アウトカム目標の達成に向けた取組みは評価できる。
- 運営委員会との意見交換を十分に行っており、情報の共有に努めている。
- オープン化に関する活動を通じて、一部計画の見直しを行い、また展示を通じたプロジェクトの意義を訴求している。

### (4) 予算計画

(5～1の5段階評価) : 評価4(評価点)

#### (総論)

予算割当変更に伴う見直しを含めて、有効かつ効率的な計画が策定されており、予算計画として妥当と評価できる。

#### (コメント)

- 目標見直しや進捗状況を踏まえた見直しが行われている。
- 予算割当変更に伴う見直しを含めて、有効かつ効率的な予算計画が組まれている。
- 当初計画に沿った立案がされている。
- 特に問題はない。

## (5) 実施体制

(5～1の5段階評価) : 評価4(評価点)

### (総論)

前回評価時の指摘事項に対応した体制強化が図られており、計画通りの事業進捗が見込まれることから、実施体制として妥当と評価できる。

### (コメント)

- 目標見直しなどにビジネスプロデューサーが役立っている。
- 前回評価時の実施体制に係る指摘事項に対応して体制強化に努めており、計画通りの事業進捗が見込まれる。
- 人員補充に関する目途がたてられている。
- 研究計画を遂行するうえで十分な体制であり、特に問題はない。